

【目指す学校像】

- ・ 楽しく感動のある学校
- ・ 安全安心に生活できる学校
- ・ 教育環境の整ったきれいな学校
- ・ 保護者・地域住民に信頼される開かれた学校

かけはし

園部中学校だより 2021. 5. 12

【目指す生徒像】

- ・ 主体的に学び教養のある生徒
- ・ 心豊かで、礼儀正しい生徒
- ・ 心身を鍛えがんばりのきく生徒
- ・ よく働きの為には奉仕する生徒

新型コロナウイルス感染症対策の徹底を

風薫る5月、校庭の木々も緑の葉が色鮮やかになる季節を迎えました。このコロナ禍の中、令和3年度がスタートして早1ヶ月が経ちました。1年生は、学校生活に慣れ、生活のリズムも身につけてきたようです。2年生は、初めて後輩ができて、先輩らしく優しく教えてあげる場面を色々なところで見かけました。3年生は、学校生活の随所で最高学年のリーダーシップを発揮し、頼もしく感じます。また、生徒一人一人が授業や部活動などに意欲的に取り組む姿を見ることができ、**全体的に落ち着いた雰囲気の中で順調なスタートが切れた**と感じています。改めて保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。



一方で、新型コロナウイルスが再び猛威を振るっています。石岡市も県の感染拡大市町村に指定されています。引き続き、警戒が必要な状況ではありますが、テレビのニュースでコメントしていた医師のお話が強く印象に残りましたので紹介します。それは、「怖いのは、変異株よりも『慣れ』です。」という言葉です。新型コロナウイルス感染症については、私たちは経験したことのない状況に、すでに1年以上も置かれています。このような状況の中、一生懸命感染防止を呼び掛けても、「自分は大丈夫」「みんなもしているからこれくらいは大丈夫」と思う人がいるかもしれません。テレビのニュースで、ゴールデンウィークに旅行に出かける人や大勢で飲食する人々の映像を見て、「あのくらいなら平気なのではないか」と感じてしまう人もいたのではないのでしょうか。しかし、そんな気持ちが広まっていくことを想像すると恐ろしくなります。「自分だけはかからない」「これくらいは大丈夫だろう」と言える根拠はどこにもありません。「この状況で、不要な外出や大勢での会食をしたら感染する可能性がある」というあたりまえの「想像力」を働かせることがとても大切です。園部中の皆さんには、**コロナ禍に『慣れる』のではなく、理性をもってこの状況を乗り越えてほしい**と思います。

新型コロナウイルス感染症対策として大切なことは、「**正しく恐れて、きちんと対策をとる**」ことです。具体的には、習慣となりつつある「**手洗いや消毒、マスクの着用、密を避ける**」を徹底することです。学校でも、家庭でも、このことをしっかり行うことが大切だということを改めて感じています。大型連休も終わり、学習に運動にと落ち着いて取り組むことができる時期となりました。生徒の皆さん、コロナ禍であっても、「正しく恐れて、きちんと対策をとる」ことで充実した学校生活を送れるよう、「**チャレンジ精神 園中魂**」で頑張ってください。

GIGA（ギガ）スクール構想がスタート

GIGA（ギガ）スクール構想とは、おととしの12月に文部科学省が打ち出したもので、2023年度までに児童・生徒一人一台端末（タブレット）の整備と高速ネットワーク（校内LAN）の整備を行うものですが、コロナ禍の影響で整備が前倒しされたものです。（GIGAとはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。）

学校内では、すでにネットワークの工事が完了し、生徒一人一人にタブレット端末が配備されたところです。また、タブレット端末の充電保管庫（タブレット端末を入れておくと自動的に充電できる保管棚）も併せて配備されました。本校では、今年度から、配備されたタブレット端末を活用した授業を進めたり、Googleが提供するClassroomやMeet等の機能を使った学習や活動に取り組んだりしていきます。タブレット端末を活用し、自分の考えをプレゼンテーションしたり、ドリルで一人一人の理解と進度に合った自主的な学習をしたりすることで、生徒の情報活用能力をはじめ、国が目指している「多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、子どもたち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育」を進めることができます。今後は、GIGAスクール構想の実現に向けて全力で取り組んでいきますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学年懇談会・家庭訪問

4月16日の学年懇談会では、授業参観が中止になったにもかかわらず、多くの保護者の皆様にご参加いただいたこと、心より感謝申し上げます。また、4月21日～28日の家庭訪問においても、ご多用の中、ご対応いただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、保護者の皆様と直接、顔を合わせてお伝えすることができたことは、学校としても大変ありがたく思っております。今後も、お子様のことで気になることや心配なことがあれば、いつでも学校へご相談ください。